

市野雅彦 陶歴

- 1961 兵庫県丹波篠山市に生まれる
- 1981 嵯峨美術短大陶芸科卒業
今井政之氏（父・初代信水）に師事
- 1988 独立し、大雅窯を築く（2015年より大雅工房に改名）
- 1995 日本陶芸展 大賞・秩父宮賜杯
- 1998 NHK やきもの探訪展（日本橋高島屋、東京他）
- 1999 海外巡回・日本の陶芸展（国際交流基金主催、南米巡回）
日本の工芸〈今〉百選展（三越エトワール・パリ、日本橋三越他）
- 2000 茶の湯－現代の造形展（ヘルシンキ市立美術館・フィンランド）
国際陶芸交流展（中国美術館・北京）
兵庫県芸術奨励賞
- 2001 アジアのアート展（ケイティ・ジョーンズギャラリー、ロンドン）
- 2002 アジア国際現代陶芸展（台北県立鶯歌陶芸博物館、台湾）
- 2003 現代韓日陶芸展（錦湖美術館、韓国ソウル）
- 2004 山陽・山陰路の現代陶芸展Ⅴ（東広島市立美術館）
- 2006 2005年度日本陶磁協会賞（銀座・和光にて記念展）
- 2007 兵庫の陶芸-いま、ここに何かが在る（兵庫陶芸美術館）
パラミタ陶芸大賞展 準大賞（パラミタミュージアム、三重）
現代陶芸への招待-日本とヨーロッパ（兵庫陶芸美術館）
神戸市文化奨励賞
- 2008 現代の陶芸－Life & Art－陶で彩る（東広島市立美術館）
光州ビエンナーレ日韓現代陶磁器展（韓国民族博物館）
- 2009 滋賀県立陶芸の森にて招聘作家として作品制作
- 2010 現代の茶－造形の自由－（菊池寛実記念智美術館、東京）
現代工芸への視点－茶事をめぐって（東京国立近代美術館工芸館）
- 2011 現代陶芸の地平を拓く（兵庫陶芸美術館）
現代工芸アートフェア（東京国際フォーラム）
茶陶-造形と意匠にみる現在性（ギャラリーヴォイス、岐阜）
兵庫県文化賞
- 2012 現代の造形－Life & Art－ふれる器（東広島市立美術館）
- 2013 現代陶芸～表現の在りか～（東広島市立美術館）
陶芸の森アーティストインレジデンス20年の歩み（滋賀県立陶芸の森）
- 2014 アイデンティティとオリジナリティ（兵庫陶芸美術館）

- 2015 茶-今日のしつらえ (札幌芸術の森工芸館)
近代工芸と茶の湯 (東京国立近代美術館工芸館)
著名作家招聘事業・市野雅彦 - 軌跡、丹波にて (兵庫陶芸美術館)
- 2016 うつろのかたち - 市野雅彦・陶展 UTUWA (パラムミュージアム、三重)
土のおもむくまま-市野雅彦展 (LIXIL ギャラリー、東京)
近代工芸と茶の湯 II (東京国立近代美術館工芸館)
焼締一土の変容展 (国際交流基金、国外 12 ヶ国巡回中)
- 2017 三越美術 110 周年 H O R P S 次世代百選展 (日本橋三越本店)
茶陶の現在 - 2018 萩 (山口県立萩美術館・浦上記念館)
- 2020 国立工芸館石川移転記念展 - 工の芸術 - 素材・わざ・風土
(国立工芸館、石川)
- 2021 丹波から TAMBA へ - 市野雅彦展 (緑ヶ丘美術館、奈良)
近代工芸と茶の湯のうつわ - 四季のしつらい - (国立工芸館)
- 2022 未来へつなぐ陶芸 伝統工芸のチカラ展 (国立工芸館ほか)

ー パブリックコレクション ー

東京国立近代美術館、 兵庫陶芸美術館、 東広島市立美術館
滋賀県立陶芸の森、 田部美術館(島根)、 丸沼芸術の森 (埼玉)
緑ヶ丘美術館 (奈良)、 独立行政法人・国際交流基金
ブルックリン美術館 (米国)、 ニューオリンズ美術館 (米国)
クロッカーアート美術館 (米国)
ロサンゼルスカウンティ ラクマ (米国)